



「第26回岡本太郎現代芸術賞(TARO 賞)」展

The 26th Exhibition of the Taro Okamoto Award for Contemporary Art

第 26 回岡本太郎現代芸術賞（TARO 賞）受賞者が決定しました。

なお、残念ながら本年度の岡本太郎賞・岡本敏子賞については「該当作なし」という結果になりましたことをご報告申し上げます。

今回の授賞式では特別賞（4 点 賞金 各 15 万円）が選ばれました。

特別賞

作家名 足立 篤史

受賞作品 《OHKA》



特別賞

作家名 関本 幸治

受賞作品 《1980 年のアイドルのノーバン始球式》



特別賞

作家名 澤井 昌平

受賞作品 《風景》



特別賞

作家名 レモコ・レイコ

受賞作品 《君の待つところへ》





時代を創造する者は誰か！

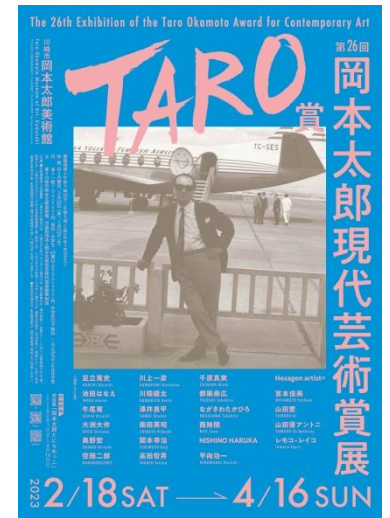
1954 年、岡本太郎 43 歳のときに出版された『今日の芸術』。
この本には「時代を創造する者は誰か」というサブタイトルがつけられていました。

1996 年、岡本太郎没、享年 84 歳。

その直後、岡本太郎記念現代芸術大賞（2006 年 岡本太郎現代芸術賞に改称）、通称「TARO 賞」が創設されました。彼の遺志を継ぎ、まさに「時代を創造する者は誰か」を問うための賞。

今年で 26 回目を迎えた本賞では、595 点の応募があり、厳正な審査の結果、23 名が入選を果たしました。

入選作品は、川崎市岡本太郎美術館「第 26 回岡本太郎現代芸術賞」展にて公開いたします。21 世紀における芸術の新しい可能性を探る、「ペラボーな」（太郎がよく使った言葉です）作品をご覧ください。



第 26 回岡本太郎現代芸術賞展ポスター

開催概要

会 場	川崎市岡本太郎美術館 企画展示室
会 期	2023 年 2 月 18 日（土）～4 月 16 日（日）
主 催	川崎市岡本太郎美術館、公益財団法人岡本太郎記念現代芸術振興財団
開館時間	9:30～17:00（入館は 16:30 まで）
休 館 日	月曜日、2 月 24 日（金）、3 月 22 日（水）
観 覧 料	一般 700（560）円、高・大学生、65 歳以上 500（400）円 中学生以下は無料 ※（ ）内は 20 名以上の団体料金 ※本料金で常設展もご覧いただけます。

同時開催 常設展「岡本太郎とにらめっこ」（会期：2 月 1 日（水）～4 月 16 日（日））

※開催期間等、変更になる場合がございます。最新の情報は当館ホームページにてお知らせいたします。

入選者(50 音順)

足立篤史 ADACHI Atsushi	澤井昌平 SAWAI Shohei	NISHINO HARUKA
池田はなえ IKEDA Hanae	柴田英昭 SHIBATA Hideaki	平向功一 HIRAMUKAI Kouichi
牛尾篤 USHIO Atsushi	関本幸治 SEKIMOTO Koji	Hexagon artist®
大洲大作 OOZU Daisaku	高田哲男 TAKATA Tetsuo	宮本佳美 MIYAMOTO Yoshimi
奥野宏 OKUNO Hiroshi	千原真実 CHIHARA Mami	山田愛 YAMADA Ai
空箱二郎 KARABAKOJIRO	都築崇広 TSUZUKI Takahiro	山田優アントニ YAMADA Yu Anthony
川上一彦 KAWAKAMI Kazuhiko	ながさわたかひろ NAGASAWA Takahiro	レモコ-レイコ Iemoco-layco
川端健太 KAWABATA Kenta	西除闇 NISI Joan	



出品作品

入選者による 平面、立体、映像、インスタレーション作品、他 23 点

審査員(50 音順)

榎本野衣 : 美術批評家／多摩美術大学教授
土方明司 : 川崎市岡本太郎美術館館長
平野暁臣 : 空間メディアプロデューサー／岡本太郎記念館館長
山下裕二 : 美術史家／明治学院大学教授
和多利浩一 : ワタリウム美術館キュレーター

関連イベント

1) お気に入りを選ぼう！

第 26 回 TARO 賞入選作品の中から、ご来館の皆さまにお気に入り作品を投票していただきます。投票結果は、HP 等で発表するとともに、上位の作家には記念品を進呈します。

日 時：2023 年 2 月 18 日（土）～3 月 19 日（日）

場 所：ギャラリースペース

結果発表：2023 年 3 月 24 日（金）（予定）

※展示作品をご覧になるには、観覧料が必要です。

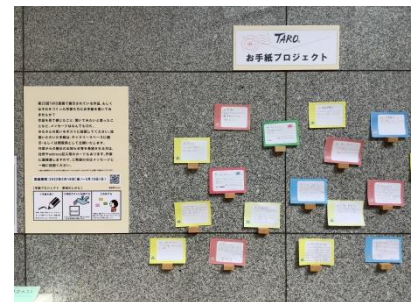


2) お手紙プロジェクト

作品の感想などを共有する「お手紙プロジェクト」。ご来館の皆さまに、入選作家や作品へのメッセージを書いていただく企画です。

日 時：2023 年 2 月 18 日（土）～4 月 16 日（日）

場 所：ギャラリースペース



その他、関連イベントの詳細につきましては、当館ホームページでお知らせいたします。
川崎市岡本太郎美術館ホームページ <https://www.taromuseum.jp>

写真撮影・SNS 等への画像掲載について

本展覧会は、会場内をご自由に撮影することができます。SNS 等への発信も可能です。

（※動画撮影、フラッシュ撮影、三脚・自撮り棒・ジンバル等の器材の使用は不可）

会場や作品の様子が SNS 等を通じてシェアされ、来館者と作家とのコミュニケーションのきっかけになればと考えています。

お問い合わせ

川崎市岡本太郎美術館 展覧会担当：富永、鈴木、出口、片岡 広報担当：森近 (pr@taromuseum.jp)
〒214-0032 神奈川県川崎市多摩区枳形 7-1-5 生田緑地内
TEL：044-900-9898 / FAX：044-900-9966 <https://www.taromuseum.jp>

